年頭のごあいさつ

千葉県知事　熊谷　俊人

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

昨年６月にフィナーレを迎えた「千葉県誕生150周年記念事業」は、多くの企業・関係者の皆様からの御協力をいただき、延べ230万人を超える方々に御参加いただきました。今後の本県の更なる発展に向けて、先人たちが築かれてきた社会基盤や文化を礎として、県の総力を結集しながら、新しい千葉の未来を切り開いてまいります。

貴協会の会員の皆様には、日頃より、造園緑化に関する知識の普及啓発、造園技術の向上等に取り組まれるとともに、県道の緑化活動などの社会貢献活動を積極的に推進され、本県の美しい景観の保全・形成や、みどり豊かで快適な県土づくりに向けて御尽力いただき、厚く御礼申し上げます。また、正月を迎えるにあたり、県庁等に立派な門松を飾っていただき、感謝申し上げます。

「安全・安心」の確立は、県政の土台です。孤立集落対策や貴協会との「災害応急対策に関する業務協定」の締結をはじめとした関係団体の皆様及び市町村等との連携強化のほか、デジタル技術を活用した被災者支援を推進するなど、防災県・千葉を確立してまいります。

経済については、賃上げと消費拡大、企業の成長などの好循環を実現するため、中小企業に対してDX導入支援や専門家派遣等による伴走支援、雇用のミスマッチ解消等による人材の確保・育成を進めてまいります。

また、企業誘致を推進するため、企業誘致セミナー等において県の魅力をPRするとともに、立地企業補助金の充実を図ります。併せて、市町村や民間事業者とも連携の上、産業用地の確保に努めてまいります。

農林水産業については、「稼げる農林水産業」の実現に向け、担い手の育成・確保や生産性の向上、輸出促進、梨・さつまいも等本県の顔となる品目の重点的なプロモーションなどに取り組んでまいります。

成田空港では、令和10年度末に第３滑走路の新設を含めた更なる機能強化が予定されており、暮らしや産業の拠点として選ばれる「エアポートシティ」実現に向け、地域と空港の発展が好循環する地域づくりを推進してまいります。

本県活性化の基盤となる道路ネットワークの整備についても、引き続き積極的に取り組みます。

アクアラインについては、４月から時間帯別料金の社会実験に新たな通行料金を導入するなど、効果がさらに発揮できるように取り組んでまいります。

「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けた動きを、環境保全と経済成長の好循環を創出する絶好の機会と捉え、持続可能な社会の実現に向けた取組を進めてまいります。

本年も、県政の各分野において様々な挑戦や未来への投資に取り組んでまいります。

結びに、一般社団法人千葉県造園緑化協会のますますの御発展と、会員の皆様の御活躍を祈念申し上げまして、年頭の挨拶といたします。